



# パーキンソン病

## 短期集中リハビリテーション



### はじめに

パーキンソン病は、体が動かしにくい・体が曲がる(傾く)などの症状により日常生活に不自由を感じるようになります。リハビリテーションを行うことで、体を動きやすく、伸ばしやすくすることができます。

そこで当院では、長い入院が難しい患者様に対して、

### 2週間集中

してリハビリを行うコースを立ち上げました。

**\*対象:発症早期のパーキンソン病患者**

**\*2週間以上の入院が可能な方へは、4週間のプログラムも用意しています。(LSVT@BIG、LSVT@LOUD など)**



### 目的

歩きにくさや体が曲がる(傾く)などのパーキンソン病の症状に対して、筋トレ、動作練習や姿勢改善練習を行い、姿勢・動作能力の改善を目指します。また、退院後も運動を継続していただくため、自主練習メニューを作成し、さらに日常生活で行いにくい動作については、具体的な動作方法の指導を行います。

興味がある方は、リハビリテーション科 または 主治医 へお問合せ下さい！！